

銀座書齋で学ぶ私の *philosophia*

2012. 5. 11

1/2

私は現時点で、116回銀座書齋へ通うことができました。何度も厳しいご指導を頂いた私にとって、116回ものレッスンを受講できたことは、本当に奇跡的なことで、とても幸せなことだと感じています。

レッスンがスタートしてから886日間、生井先生の著書“人生に哲学をひとつまみ”・先生の公式サイト・英会話道場イングリッシュヒルズのすべてのページを何度も読み、ボイスレコーダーを繰り返し使用し、レッスンの復習を重ねている中で、様々な観点から、物事の見方・とりえ方・考え方を先生から学ばせて頂きました。

資本主義社会で働いていると、時として、利益追求の時代の潮流の中で、本来あるべき本当の自分の姿を見失ってしまいます。だからこそ、自分自身を客観視できるよう社会から身を離れ、地球の原点である自然の中に身を置き、本来あるべき姿を目指す方向性を見失わないよう、自分の力で哲学する事の大切さを学びました。

哲学を学び始めた当初は、哲学用語があまりにも難しく週末は図書館にこもり、中高生向けの哲学入門書から学んでいた期間は、今思い出しても、本当に辛い期間でした。

しかし、日々の日常の中で、植物や花を育てる事、音楽・絵画鑑賞、日本文化を学ぶ事、身近な自分の本当に好きな事に触れる時間を作り出して思索していく中で人間存在について考え始め、自分自身の在り方を、見つめ直すようになりました。

人間は、どのような人にも、どのような存在物に対しても隔たりなく、常に温かい心で接することができる存在者であり、人間は、自分自身で考えて、選んで行動し自分自身を作り上げていく存在者である。

私は、銀座書齋で初めて受講させて頂いた1回目のレッスンの時矣で、このように、人間存在について考えることは決してありませんでした。

私にとって銀座書齋は、地球に存する1人の個として人間らしく、より善く生きることを学ぶ場所。

また、本当になりたい自分になる為に、固定観念や他人から良くみられたいという欲、すべての私利私欲を捨てて自身を作り上げていく場所です。

これからも、先生から教えて頂いた基本精神や考え方を基盤とし、自分の考えや精神基盤を自分自身の力で哲学し、作り上げ、本当になりたい自分を、探求し続けていきます。

銀座書齋で学ぶ私の Philosophia

2012年5月11日

私は現時点で、**116**回銀座書齋へ通うことが出来ました。

何度も厳しいご指導を頂いた私にとって、**116**回ものレッスンを受講出来た事は、本当に奇跡的なことで、とても幸せなことだと感じています。

レッスンがスタートしてから **886**日間、生井先生の著書“人生に哲学をひとつまみ”・先生の公式サイト・英会話道場イングリッシュヒルズのすべてのページを何度も読み、ボイスレコーダーを繰り返し使用し、レッスンの復習を重ねていく中で、様々な観点から、物事の見方・とらえ方・考え方を、先生から学ばせて頂きました。

資本主義経済社会で働いていると、時として、利益追求の時代の潮流の中で、本来あるべき本当の自分の姿を見失ってしまいます。だからこそ、自分自身を客観視できるよう社会から身を離し、地球の原点である自然の中に身を置き、本来あるべき姿・目指す方向性を見失わないよう、自分の力で哲学する事の大切さを学びました。

哲学を学び始めた当初は、哲学用語があまりにも難しく、週末は図書館にこもり、中高生向けの哲学入門書から学んでいった期間は、今思い出しても、本当に辛い期間でした。

しかし、日々の日常の中で、植物や花を育てる事、音楽・絵画鑑賞、日本文化を学ぶ事、身近な自分の本当に好きな事に触れる時間を作りだして思索していく中で、人間存在について考え始め、自分自身の在り方を、見つめ直すようになりました。

人間は、どのような人にでも、どのような存在物に対しても隔たりなく、常に温かい心で接する事ができる存在者であり、人間は、自分自身で考えて、選んで行動し、自分自身を作り上げていく存在者である。私は、銀座書齋で初めて受講させて頂いた **1** 回目のレッスンの時点で、このように、人間存在について考える事は、決してありませんでした。

私にとって銀座書齋は、地球に存する **1** 個の個として人間らしく、より善く生きることを学ぶ場所。また、本当になりたい自分になるために、固定観念や他人から良くみられたいという欲、すべての私利私欲を捨てて、自身を作り上げていく場所です。

これからも、先生から教えて頂いた基本精神や考え方を基盤とし、自分の考えや精神基盤を自分自身の力で哲学し、作り上げ、本当になりたい自分を、探求し続けていきます。